

アルゴリズムとデータ構造

グループワーク
概要

グループワークのねらい

- 計算機のリソースを意識した問題解決に取り組む。
- グループ内のメンバーと様々なアイデアを交換しながら問題に取り組む。
- 手法の設計の意図、その実現方法を的確に説明できる力を養う。

スケジュール概要

- ガイダンス， 議論 2025/12/12 15:05 – 16:45
 - 開発内容の説明， メンバー顔合わせ， 議論
 - 対面により実施（63-202教室）
- 開発・発表準備期間 2025/12/12～2026/1/15
- 開発議論， 発表準備
 - 2025/12/19 4限（任意参加）， 2026/1/9 4限
 - 対面により実施（63-202教室）
- 発表会 2026/1/16 4～5限（15:05 – 18:40）
 - 対面により実施（63-202教室）
- 報告書等の提出〆切 2026/1/23

※ 2026年1月16日5限は、別の授業と重なっている人の参加は免除します。

評価方法

- グループ全体の評価
 - 成果物の性能
 - 成果発表の質
- 個別の評価
 - グループワーク中の各人の貢献度

評価方法

- グループ全体の評価
 - 成果物の性能
 - 教員が計測 → 成果発表会の日に公開
 - 成果発表の質
 - 皆さんのが互いに評価, 教員の評価
- 個別の評価
 - グループワーク中の各人の貢献度
 - 皆さんのが互いに評価
 - 報告書

評価方法

● グループ全体の評価

○ 成果物の性能

● 教員が計測 → 成績

○ 成果発表の質

● 皆さんのが互いに評価、教員の評価

評価のポイント:

- 発表はわかりやすかったか？
- 提案手法は妥当だったか？
- 提案手法を正しく実装できていたか？
- 結果の分析は妥当か？

● 個別の評価

- 各人は、Moodleの“発表評価”から自分が所属していないグループの中で特に良かった発表に投票する。自グループへの投票は無効。
- また、なぜ投票したのかコメントも書く。
- コメントは集計後、皆さんにシェアします。

評価方法

- グループ全体の評価
 - 成果物
 - 教育的効果
 - 成果物
 - 皆
- 各人は、Moodleの“作業評価”からメンバーの貢献度を評価します。
- 貢献度が高いと感じた上位3人を順位をつけて選んでください。（6人グループの場合は4人）
- 自分を選んでもOKです。
- 個別の評価
 - グループワーク中の各人の貢献度
 - 皆さん互いに評価
 - 報告書

キックオフメモの提出（本日提出推奨）

- 以下の内容を含む文書を作成して、グループの代表者がMoodle「キックオフメモ」に提出。
 - グループ番号
 - 代表者（提出係）
 - メンバー
 - 出欠報告
 - 議事録・作業計画
 - 例）本日の議論の内容、スケジュール表、作業項目の列挙等。
- PDF形式で作成。
- 分量：A4サイズで1～2枚程度でOK（必要に応じて增量して構わない。）

1月9日報告

- 以下の内容を含む文書を作成して、グループの代表者がMoodleに提出。
 - グループ番号
 - 代表者（提出係）
 - メンバー
 - 出欠報告
 - 進捗報告
 - 議事録・今後の作業計画
- PDF形式で作成。
- 分量：A4サイズで1～2枚程度でOK（必要に応じて增量して構わない。）

中間計測

- 参加の是非は自由.
- 2025/12/25, 23:59までに途中結果を提出したグループに関しては、本番と同様の方法で計測を行って、結果を公表します.
- 提出方法：本番の時と同じフォーマットでMoodleの「中間計測用提出」からグループの代表者が提出.

成果発表

- 成果物に関する発表をする。
 - どのような方針で取り組んだのか？
 - 方針を実現するためにどのような方法論を用いたのか？その方法論を用いた根拠は？
 - 実際にそれはうまくいったのか？
 - うまくいった（若しくはうまくいかなかった）要因の分析など
- 登壇＆ポスターにて発表。グループメンバーの全員に発表の機会がある。（120～150分程度を予定。）
※ 対面授業に関する大学の方針に変更があった場合はオンライン
- 発表資料は2025/1/14までにMoodleの「成果発表会用資料提出」にグループの代表者が提出。
- 成果発表の詳細は後日案内します。

報告書の提出

- 以下の内容を含む文書（pdf）を作成し、2025/1/23までに各自がMoodleの「報告書提出」に提出。
 - 提案手法の説明
 - 提案手法の評価
 - 自分の貢献（どんな役割を果たしたかを具体的に説明。）
 - 発表会での質疑応答
 - 自分のチームの発表のみならず、他のチームの発表に参加した際の質疑応答についてもまとめる。
 - どんな質問をされて、どのように答えたか。どんな質問をして、どんな回答を得たか？それについてどう考察したか？
 - 考察
 - 作業を進める上で難しかったこと、またそれをどうやって解決したか。
 - 提案手法について、どのような改善が望めるか。など。

提出〆切 & 作業スケジュール

- 2025/12/14, 23:59
 - 提出物： キックオフメモ
 - 提出先： Moodle 「キックオフメモ」
- 2025/12/25, 23:59 (オプション)
 - 提出物： 中間計測用のプログラム群
 - 提出先： Moodle 「中間計測用提出」
- 2026/1/9, 23:59
 - 提出物： 1月9日報告
 - 提出先： Moodle 「1月9日報告」
- 2026/1/13, 23:59
 - 提出物： 最終評価用のプログラム群
 - 提出先： Moodle 「成果物提出」
- 2026/1/13, 23:59
 - 提出物： 発表資料
 - 提出先： Moodle 「成果発表会用資料提出」